

平成30年度山口県公立高等学校入学者選抜

学校指定教科検査の結果の概要及び今後の学習指導に向けて

平成30年4月
山口県教育委員会

平成30年度山口県公立高等学校入学者選抜における 学校指定教科検査の結果について

1 出題の概要

平成30年度の学校指定教科検査の出題については、中学校学習指導要領に準拠しつつ、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をみるとともに、知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力などをみる問題を出題した。

【国語】

実生活に即した文章などを基に思考し、目的や場面に応じて適切に表現する力をみる問題を出題した。

【数学】

実生活の様々な場面で数学を利用して考察する力や、課題を解決するために構想を立て数学的な表現を用いて説明する力をみる問題を出題した。

【英語】

場面に合った内容を適切に表現したり、自分の考えを読み手に正しく伝わるように書いたりするなど、実際のコミュニケーションを目的として英語を運用することができる力をみる問題を出題した。

2 結果の総評

目的に応じて必要な情報を取り出すことは、おおむねできていたが、取り出した情報を基に思考・判断し、適切な表現を用いて説明したり、課題を解決する方法を導き出したりすることに関しては、更に努力が必要な状況がみられた。

【国語】

文法に関する理解をみる問題はおおむねできていたが、文章中の論理の展開を的確に捉え、内容を適切にまとめ、表現する力をみる問題や、四字熟語に関する理解をみる問題については、いま一步であった。

【数学】

ある分数を、分子が1である2つの分数の和に変形する問題は、よくできていたが、課題を解決するために構想を立て、考えたことを数学的な表現を用いて説明する問題については、いま一步であった。

【英語】

自分の考えや気持ちなどが相手に正しく伝わるように、与えられた条件でまとめた英文を書く力をみる問題はおおむねできていたが、分からない点や確かめたい点などを適切な英語で質問する力をみる問題については、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《国語》

一 〈問題文は、太田紘史他「時間・自己・物語」から。ここでは省略。〉

(二) 「このような理解は面白い含意を持っている」とはどういうことか。次の文章がそれを説明したものとなるよう、**A** ～ **F** に入る適切な内容をそれぞれ答えなさい。なお、**A** ～ **D** には右の文章中から最も適切な語を書き抜き、**E** には二十字以内、**F** には五十字以内で答えること。

右の文章で、筆者はジェイムズの著書の一部を引用しており、筆者が述べる「意識経験」とジェイムズが述べる「意識」は、ほぼ同じ内容を表していると考えられる。ジェイムズは著書の中で、意識の現れ方を **A** と **B** という語で比喻し、説明している。これと対応するのが、意識の現れ方を **C** と **D** という語で比喻する理解である。この理解を筆者は、意識経験についての「素朴な理解」と呼び、スナップショット画像という語を用いて比喻している。

「このような理解」が指すのは、ジェイムズが著書の中で述べている意識に対する理解、つまり **E** という理解である。また、「面白い含意」とは、ジェイムズの理解が持つ興味深い観点であり、その面白さは「素朴な理解」との対比により明確になる。つまり、「面白い含意」とは、**F** であるとするとならえ方を表している。

正答例 A 川 B 流れ C 鎖 D 列 (以下省略)

【解答の状況】

A、Bを「鎖」「列」とし、C、Dを「川」「流れ」とする解答が多くみられた。

【課題】

比喻表現の表す内容を、文章の構成や内容を踏まえて適切に捉えること。

《数学》

1 図1のような正方形ABCDがあり、その内部に点Pをとる。Sさんは、図2のように、点Pと、4つの頂点A、B、C、Dをそれぞれ結ぶ線分をひいてできる△PAB、△PCDの面積について、次のように予想した。

Sさんの予想

△PABの面積と△PCDの面積の和は、正方形ABCDの面積の $\frac{1}{2}$ である。

図1

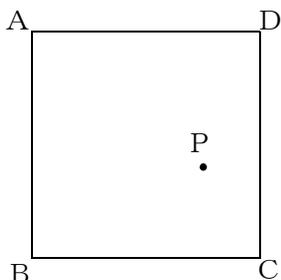
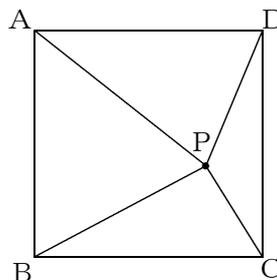


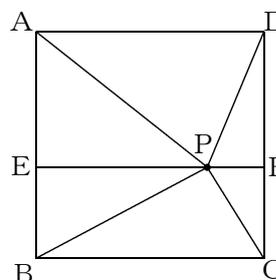
図2



(1) 図3のように、点Pを通り、辺ADに平行な直線と、2辺AB、CDの交点をそれぞれE、Fとする。

図3を用いて、Sさんの予想が正しいことを説明しなさい。

図3



正答例

正方形ABCDの1辺の長さを a 、線分EPの長さを x とする。

このとき、正方形ABCDの面積は、 a^2 ……①

また、 $AD \parallel EF$ なので、 $\angle AEF = \angle DFE = 90^\circ$ ……②

$PF = EF - EP$
 $= a - x$ ……③

②、③から、

△PABの面積と△PCDの面積の和は、

$$\begin{aligned} & \frac{1}{2}ax + \frac{1}{2}a(a-x) \\ &= \frac{1}{2}ax + \frac{1}{2}a^2 - \frac{1}{2}ax \\ &= \frac{1}{2}a^2 \quad \dots\dots④ \end{aligned}$$

①、④から、

△PABの面積と△PCDの面積の和は、正方形ABCDの $\frac{1}{2}$ である。

よって、Sさんの予想は正しい。

【解答の状況】

課題を解決するために、どの数量を文字で表すとよいかなどの構想を立てることができていない解答が多く、いま一步であった。

【課題】

課題を解決するために構想を立て、数学的な表現を用いて説明すること。

《英語》

1 (略)

(5) 下線部(D)を受けて、クラスメートの *Mamoru* は、*Jane* に質問をした。次は、その対話の一部である。下線部①, ②に、場面にふさわしい、疑問詞で始まり主語と動詞を含む4語以上の英語を書きなさい。

Mamoru: May I ask you a few questions about netball?

Jane: Sure.

Mamoru: _____ ① _____ ?

Jane: It's played in the U.K., Canada and India, for example.

Mamoru: _____ ② _____ ?

Jane: 7 players in each team.

正答例 ① Where is it played
② How many players do you need

【解答の状況】

①では受動態や疑問文の語順に誤りのある解答が、②では疑問文の語順の誤りや動詞の欠如のある解答が多くみられた。

【課題】

分からない点や確かめたい点などを英語で適切に尋ねること。

4 今後の学習指導に向けて

今後とも、学習内容と生活場面・実社会との関連を考えながら学習することにより、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を更に身に付けていくことが大切である。

【国語】

様々な文章を読んで、その構造や内容を的確に理解するとともに、文章や図表などから読み取った情報を活用し、日常生活の中で、目的や場面、条件に応じた適切な言葉で表現できるようにする。

【数学】

日常生活や社会における事象を数学と結び付けて考察したり処理したりする活動を通して、見いだしたことや思考の過程、判断の根拠などを的確に表現したり、数学的に説明したりする力を育成する。

【英語】

場面や状況に応じて適切な表現を使って話したり書いたりする活動を十分に行い、正確な表現が定着するようにするとともに、自分の考えや気持ち、事実などを適切に表現できる力が身に付くようにする。